

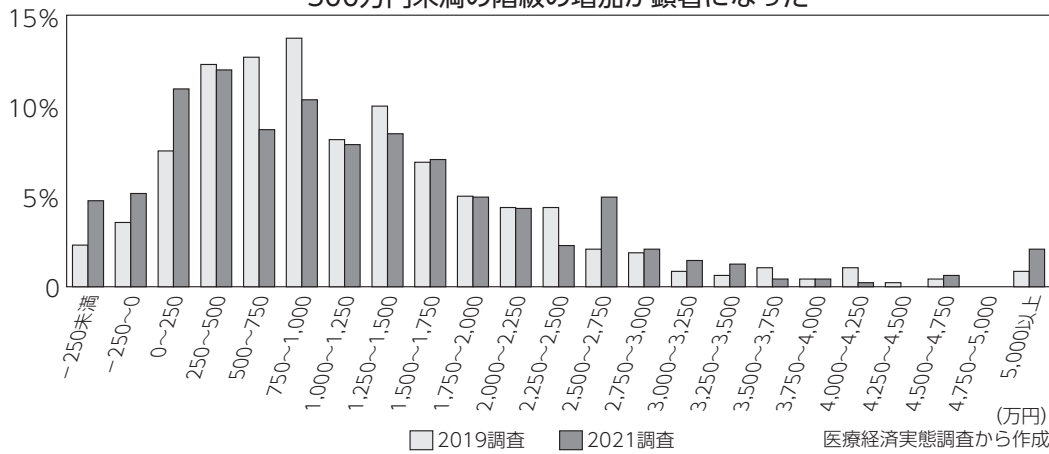
大阪 保険医新聞

12/5

2021年第1413号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
発行人 和田武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

歯科診療所（青色申告者を含む）損益差額階級分布
500万円未満の階級の増加が顕著になった



医療経済実態調査

損益差額109万円減少

補助金でも減収補填できず

厚労省は11月24日の中央社会保険医療協議会に医療経済実態調査の結果を提出した。2020年度の歯科医療機関の経営状況は医業収益が減少する一方、歯科材料費や医薬品費の増加で損益が悪化。新型コロナウイルス禍における歯科医療機関の苦境が鮮明になった。

給与維持し雇用確保

個人立の歯科診療所の2020年度の医業収益は4170万円で、19年度の4307万円から137万円減少（▲3.2%）。コロナ関連の補助金収入を含めても▲1.2%となり、減収を補填できていないことが明らかになった。

一方、医業・介護費用は1.1%減少したものの、歯科材料費6.8%増、医薬品費6.3%増、給与費0.1%減となった。金パラの高騰に加え、感染防止対策費増が経営に直撃した形だ。医業収益が落ち込むなか、給与費は横ばいにとどまっておろし、職員の雇用確保に尽力する姿勢がうかがえる。

500万円未満3割
コロナ関連の補助金を除いた損益差額は1182万円となり、19年度の

1291万円から109万円下落した。近年回復傾向にあったが、コロナ禍で大幅に落ち込んだ。損益差額階級をみると、前回の19年調査は750万~1000万円が最頻階級だったが、今回の21年調査では250万~500万円と大幅に下がった。500万円未満の割合は25.6%から32.8%に7.2%増加しており、極めて厳しい状況が明らかになった。

同調査の結果から、コロナ禍で歯科医療機関は深刻なダメージを受けていることが改めて浮き彫りになった。今後、コロナ関連の補助金や診療報酬上の特例措置が打ち切

られることになれば、地域医療の維持・継続が困難になることが懸念される。協会は、歯科医療機関

の経営の立て直しへ減収補填の実現とともに、診療報酬の大幅なプラス改定を求めている。

「クイズで考える医療」

ご協力ありがとうございました



診療報酬改定へ向け取り組んできた「クイズで考える私たちの医療」キャンペーンが11月末で終了しました。大阪歯科で約9万枚配布し、大きく広がりました。会員の協力に心よりお礼申し上げます。1月下旬の全国保険医団体連合会の定期大会で抽選が行われます。当選発表は賞品の発送をもって代えますので、ご了承ください。

おおさか医科・歯科九条の会



反戦文化の歴史を学ぶ 体験語り継ぐマンガ・アニメ

おおさか医科・歯科九条の会は、11月23日、M&Dホール（一部ウェブ）で講演会を開催し、山本昭宏・神戸市外国語大学准教授（歴史社会学専門、写真）が「マンガ・アニメ・映画から

見た日本の反戦文化」をテーマに講演した。参加は26人。司会を江原豊理事（おおさか医科・歯科九条の会世話人）が務めた。

共感を広げる

山本氏は、戦後の日本は学校や家庭内教育、マスメディア、マンガ・ア

ニメ、社会運動まで、厚い反戦文化の蓄積を持っているとし、中でもマンガやアニメに注目する理由として、2000年にNHKが行った調査を挙げた。先の戦争に関する考え方に影響があったメディアを尋ねた調査で、アニメ・映画の影響の大きさが指摘されたという。

戦争体験・記憶の風化への懸念はしばしば指摘されてきている問題であり、若い世代へ語り伝える

ていく媒体としてマンガ・アニメ・映画の重要性を解説。「登場人物への感情移入を通して主体性が立ち上がる。マンガなどの表現媒体には共感を広げていく機能がある」と説明した。

描き方に変化
マンガ・アニメ・映画の特徴として、①若年層へのアプローチができる間口の広さ、②感情移入を通じた主体の立ち上げ、③大衆的な文化である

るがゆえにその時代の支配的価値観にある程度規定されることを挙げた。作品例として、『ほとりの墓』、『はだしのゲン』、『この世界の片隅に』などを挙げ、「作り手が戦争体験者から、非体験者へ変わっていく、また視聴者も変わっていく中で、戦争被害の生々しい表現を受け止められず許容量、軍国主義への反抗・反発のメッセージの描き方などに、作品上も変化が見られる」と指

感染対策継続支援金 申請の相談は協会へ

協会では新型コロナウイルス感染防止対策の継続支援金（8万円）の申請をサポートしています。電子申請が困難な方は、事務局（TEL06-6568-7731）までお問い合わせください。制度の詳細は厚労省HP（QRコード）をご参照ください。



共済部からのご案内 保険医年金 解約一時金の年内受取 12月13日（月）協会必着

解約一時金の年内受取をご希望の方は、所定の請求書を12月13日（月）協会必着でお送り下さい。受取額が1000万円以上の場合には、本人確認書類として「運転免許証」もしくは「健康保険証」の両面コピーが必要となります。解約一時金の入金が始まる前、保険会社が12月30日までに支払手配した分は今年の所得となりますのでご注意ください。
お問い合わせは共済部（TEL06-6568-7438）までお願いします。

歯界 立憲民主党 の代表選に立 候補した小川 淳也氏が総選

橋下氏は「一民間人になった自分に取り下げを依頼するような冷静さのない人に、国の根幹に関わることを任せられるか」と非難していた。小川氏の反論は苦しいものだったが、じっと我慢して見えた。問題の維新候補の肩書は「元代議士秘書」。この代議士は国民民主党首であり、隣の選挙区（香川2区）選出の玉木雄一郎氏である。小川氏は野党候補の一本化を図る意図から、出馬の断念を求めたそうである。そうなることは微妙だ。「視聴者受け」を狙ったのか、大事な部分で伏せられたため小川氏が怒鳴り込んだというストーリーになった。不偏不党を掲げる報道機関なら、公正中立な立場で伝えるべきだろう。情報操作は許されない。（T）

協会直通番号のご案内
保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。
社保研究部 06-6568-7467
共済部 06-6568-7438